

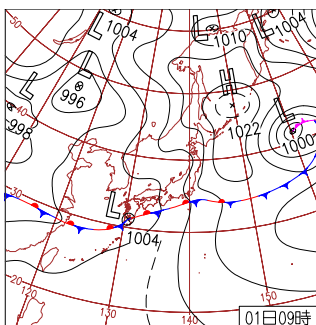
日々の天気図

No. 234

2021年 7月

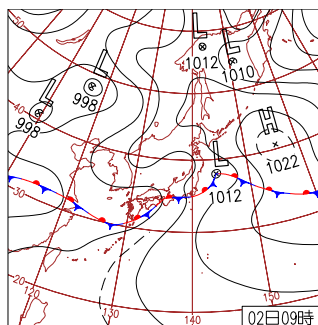
- ・1～3日は東海～関東沿岸で、4～12日は山陰で記録的大雨。1日は伊豆諸島北部に、7日は山陰に線状降水帯。各地で土砂災害発生。
- ・10日、九州に大雨特別警報。8～10日の総雨量が500mm超の地点も。
- ・北海道で記録的な高温・少雨。多数地点で最高気温極値を連日更新。

(気象庁大気海洋部予報課)



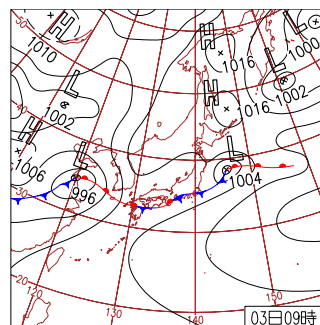
1日(木)東日本太平洋側で大雨

梅雨前線が本州の南を北上。前線に向かって暖かく湿った空気が流入したため、南西諸島と西～東日本太平洋側を中心に雨。東京都新島の日降水量332mmは観測史上1位。



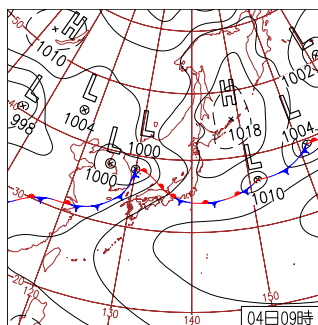
2日(金)東日本で大雨続く

梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流入したため、西～東日本太平洋側を中心に雨。神奈川県箱根では日降水量384.5mm。太平洋高気圧に覆われた沖縄は先島諸島中心に晴れ。



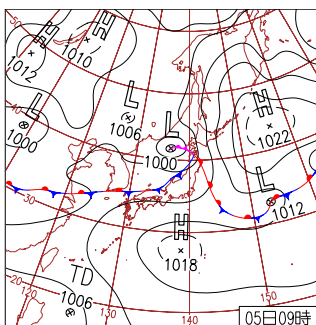
3日(土)熱海市で土砂流発生

梅雨前線が西～東日本に停滞。前線に向かって暖かく湿った空気が流入したため東海～関東沿岸で大雨。静岡県の複数地点で72時間降水量が観測史上1位。沖縄・奄美梅雨明け。



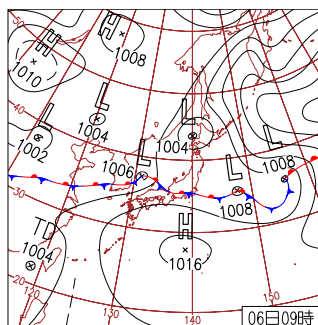
4日(日)東日本で降水継続

低気圧が黄海から日本海に進み、そこからのびる温暖前線が西日本～東日本を東進。東日本～東北を中心に雨。前線の南側となった西日本では、気温が上昇し各地で真夏日。



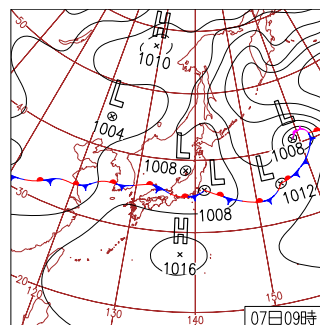
5日(月)梅雨前線の停滞続く

梅雨前線が対馬海峡～日本の東に停滞し、広い範囲で雨。前線の南側となり暖かい空気が流れ込んだ九州～四国を中心に気温が上がり各地で真夏日。宮崎日向で最高気温36.0℃。



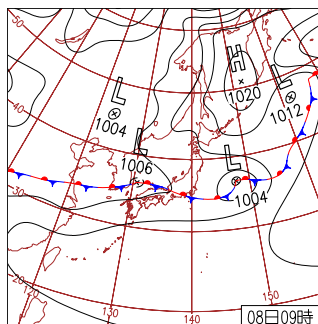
6日(火)西～北日本梅雨空続く

梅雨前線が日本海～日本の東に停滞し、前線上の低気圧が日本海を東北東進。前線や低気圧の影響で西～北日本の日本海側や関東を中心に雨。南西諸島は高気圧に覆われて晴れ。



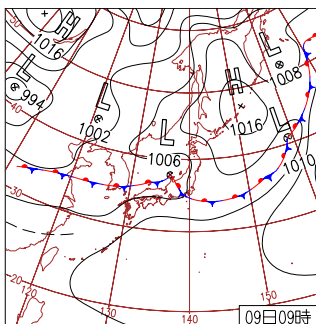
7日(水)山陰で大雨

引き続き、梅雨前線が日本海～日本の東に停滞。西日本～北日本は曇りや雨で、山陰では線状降水帯が発生。鳥取県では倉吉の日降水量325.5mmなど5地点で観測史上1位。



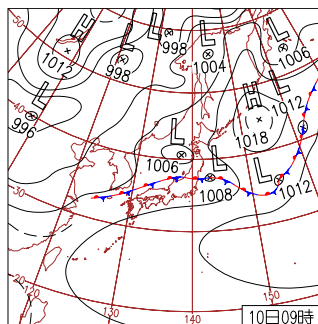
8日(木)中国地方を中心に大雨

山陰沖～関東の南に停滞する前線の活動が活発となり、西～東日本の広い範囲で雨、中国地方を中心に大雨。山口県羅漢山の74mm/1hと日降水量219mmは7月の1位。



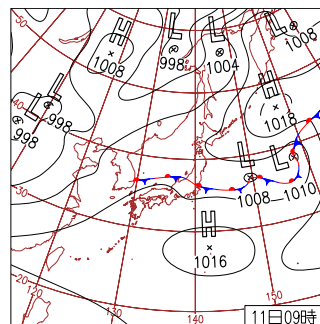
9日(金)鹿児島県で猛烈な雨

日本海の低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流入し、西日本と東海で大雨。鹿児島県八重山の110.5mm/1hは観測史上1位。山口県で記録的短時間大雨情報を発表。



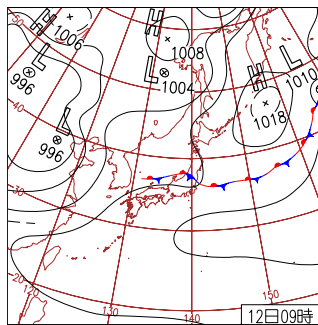
10日(土)九州南部大雨特別警報

上空寒気と暖かく湿った空気の影響で全国的に雨、九州南部に線状降水帯が発生。鹿児島県紫尾山で日降水量430mm。暖かい空気に覆われた近畿～関東を中心に真夏日。



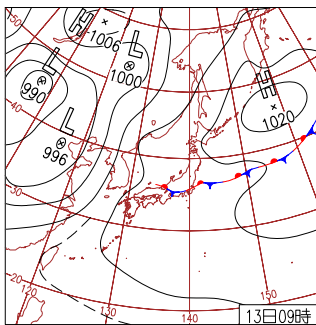
11日(日)九州南部梅雨明け発表

上空寒気と暖かく湿った空気の影響で西～北日本の広い範囲で雷雨。東京ではひょうを観測。日中は沖縄や西～東日本太平洋側を中心に晴れて気温上昇。九州南部で梅雨明け発表。



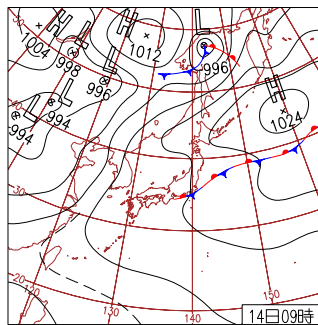
12日(月)中国地方を中心に大雨

上空寒気と暖かく湿った空気の影響で、西～北日本の広い範囲で雷雨。島根県で記録的短時間大雨情報を発表。秋田県本荘では、観測史上1位の日降水量193.5mm。



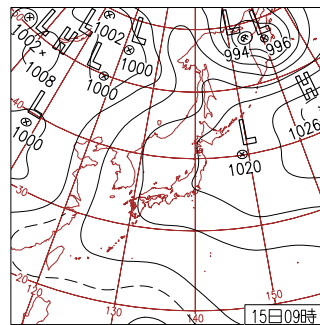
13日(火)九州北部、中国梅雨明け

梅雨前線の活動が弱く九州～東海は晴れて気温上昇。三重県桑名35.4℃など猛暑日の所も。関東～東北は湿った空気の影響で曇りや雨。上空寒気の影響で午後を中心に所々雷雨。



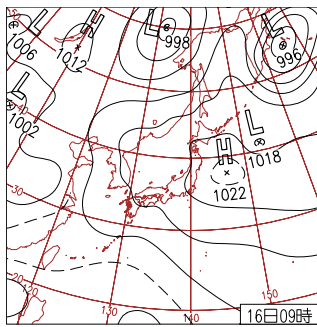
14日(水)北陸地方梅雨明け発表

上空寒気と暖かく湿った空気の影響により、南西諸島～東北南部の所々で雷雨。沖縄県下地島で114.5mm/1hの観測史上1位となる猛烈な雨。北海道は一日を通して概ね晴れ。



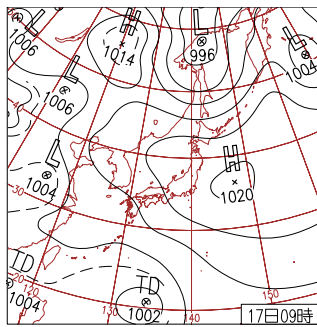
15日(木)西日本を中心に雷雨

上空寒気と暖かく湿った空気の影響で西～東日本の所々で雷雨。北日本は高気圧に覆われ概ね晴れ。南西諸島も全般に晴れたが、湿った空気の流入により所々で雨。



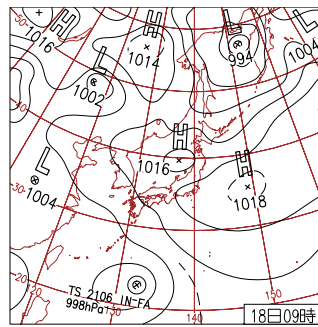
16日(金)関東、東北梅雨明け発表

西日本は上空寒気と湿った空気の影響で太平洋側中心に雷雨続く。宮崎県赤江73.5mm/1hなど非常に激しい雨の所も。沖縄・奄美と東～北日本は高気圧に覆われ、晴れて気温上昇。



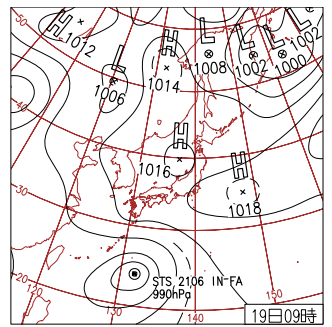
17日(土)近畿、東海梅雨明け発表

高気圧に覆われ、東～北日本では概ね晴れ。福島県福島で36.5℃など北日本を中心に41地点で猛暑日。九州南部と四国では湿った空気の影響により大雨。高知県清水で80mm/1h。



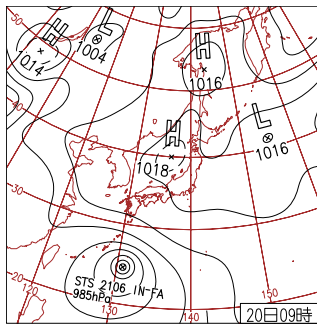
18日(日)四国で非常に激しい雨

湿った空気の影響により、西日本は太平洋側を中心に雨。愛媛県御荘74.5mm/1hは観測史上1位。東～北日本は晴れ。北海道の最高気温は境野37.4℃など6地点で観測史上1位。



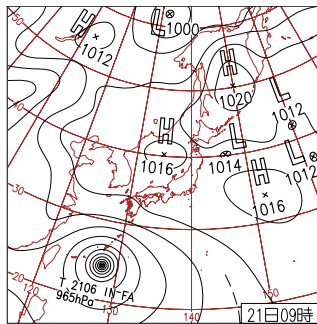
19日(月)四国梅雨明け発表

四国単独で梅雨明け最後となるのは統計開始以来初。南西諸島と西日本太平洋側は台風や湿った空気の影響で曇りや雨。その他の地方は概ね晴れたが、山沿いを中心に午後は雷雨。



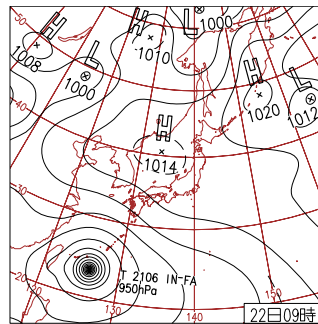
20日(火)西日本～東北で猛暑日

台風第6号が南大東島の南西を西北西進。高気圧が日本海と日本の東にあって停滞。西～北日本は晴れて気温が上昇。山梨県勝沼で最高気温37.9℃など118地点で猛暑日。



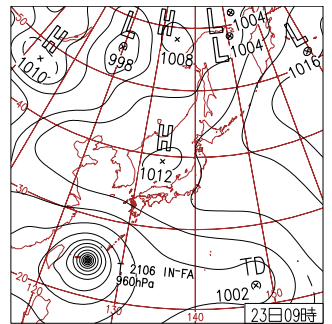
21日(水)台風第6号沖縄接近

強い台風第6号の影響で沖縄は大荒れ。西日本～北日本は高気圧に覆われ、概ね晴れて暑さが続く。東日本～東北は内陸部中心に雷雨。岩手県遠野53.5mm/1hは観測史上1位。



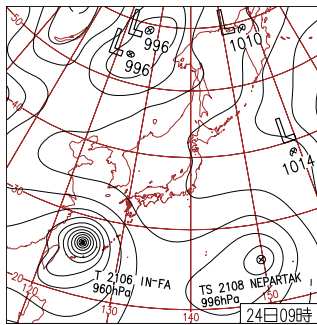
22日(木)先島諸島で強風

台風第6号の影響により沖縄～九州南部で雨、先島諸島では非常に強い風。西～北日本は高気圧に覆われ概ね晴れたが、東日本と東北では午後山沿いを中心に雷雨。



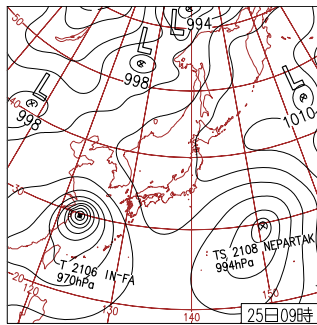
23日(金)東京五輪開会式開催

高気圧に覆われ西～北日本は概ね晴れたが、上空寒気の影響により午後は所々で雷雨。先島諸島は台風第6号の影響で大荒れ。南島島近海で熱帯低気圧が発達し台風第8号となる。



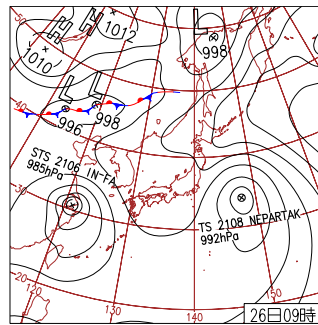
24日(土)久米島で暴風続く

台風第6号が東シナ海を北上し、沖縄では暴風の所も。九州東岸は湿った空気の流入で降水継続。その他の地域は概ね晴れたが、西日本～東北は上空寒気の影響で午後は所々雷雨。



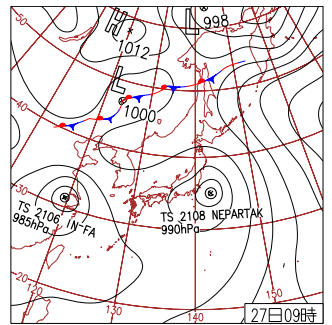
25日(日)東西に2つの台風

台風第6号は北上し南西諸島が強風域から抜ける。台風第8号は南島島近海を北上。西～北日本は高気圧に覆われて概ね晴れ。全国675地点で最高気温30℃以上の真夏日。



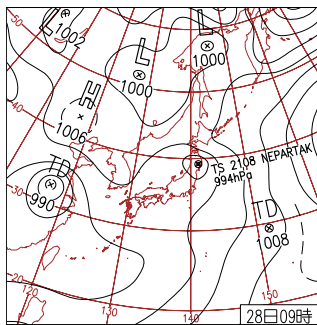
26日(月)稚内市アジサイ開花

高気圧に覆われ全般に晴れた所が多いが、沖縄～九州南部は台風第6号に吹き込む湿った空気の影響で所々雨。関東～東北太平洋側は台風第8号の雲域がかかり次第に曇りや雨。



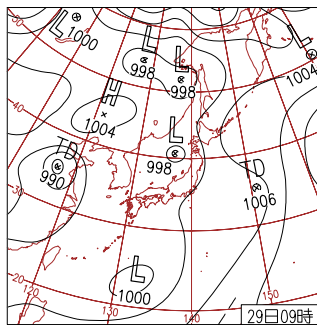
27日(火)台風が関東の東を北上

台風第8号の影響で東～北日本で曇りや雨。東京都八丈島64.5mm/1hは7月の1位。高気圧に覆われた西日本や北海道中心に気温上昇。全国60地点で最高気温35℃以上の猛暑日。



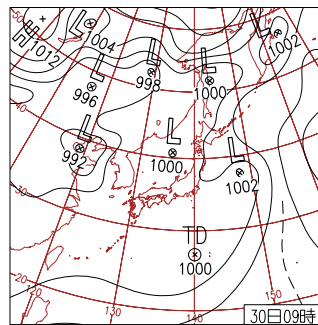
28日(水)台風第8号が東北横断

台風は石巻市付近に上陸。宮城県への上陸は1951年の統計開始以来初。北陸～東北は雨。その他は概ね晴れ。北海道は気温が上昇し、最高気温が34地点で観測史上1位を更新。



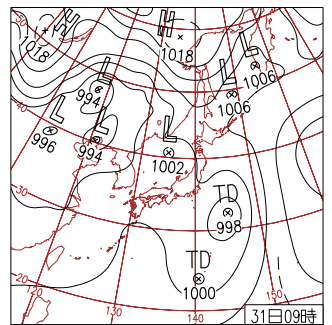
29日(木)東海で猛烈な雨

全般に晴れた所が多いが、東～北日本で所々雷雨。静岡県静岡空港では観測史上1位となる88mm/1hの猛烈な雨。静岡県、福井県、新潟県、山形県で記録的短時間大雨情報を発表。



30日(金)東日本を中心に雷雨

台風第8号から変わった日本海の低気圧に向かって流れ込んだ暖かく湿った空気の影響や、日中の気温上昇により、東日本を中心に雷雨。西日本や北海道では晴れて気温上昇。



31日(土)北海道で暑さ続く

北海道では記録的な暑さが続き最高気温は江丹別で38.4℃など16地点で観測史上1位を更新。東海中心に湿った空気の影響で雷雨。岐阜県揖斐川で60.5mm/1hの非常に激しい雨。